

平成30年度 全町教育講演会 ほか



講師の小菅さん

大人自身が自分の目標に向かって突き進むこと
平成30年度 全町教育講演会

2月2日、町公民館で全町教育講演会（町全町教育推進会議、町PTA連合会研修会共催）が開催され、町民など約100人が参加しました。

講師に小菅正夫さん（札幌市環境局参与・前旭山動物園長）を招き、「目標に向かって子ども達を輝かせる大人になるために」と題して講演。小菅さんは自身の小学生時代や北海道大学柔道部での経験などを話し、「子どもたちは放っておいても輝く。大人にできることは、子どものやりたいことを邪魔せず、応援し、一緒になってやること。そして大人自身が自分の目標に向かって突き進むことが大切」と参加者へアドバイスしました。



初滑りを楽しむスキーヤー、スノーボーダー

記録的な雪不足
施設にも影響

新得山スキー場が最も遅いオープン日を更新

新得山スキー場が2月9日に今季の営業を開始し、オープンを待ちわびたスキーヤーたちでにぎわいました。

今季は雪不足により例年の12月から大幅にずれ込んでのオープン。積雪が少ないため、中間コースのみ解放となりました。

また、オープン後も降雪はほとんどなく、17日間の営業を行った後2月26日からクロースとなり、最も遅いオープン日、最も短い営業期間を記録しました。

帯広測候所によると、新得の1月の降雪量は59㍉で平年の41%、2月の降雪量は46㍉で平年の36%でした。



来場者に製品の説明をする生徒

販売を通して作ることの意味を学ぶ

北海道新得高等支援学校が即売会を開催

2月19日、町公民館で北海道新得高等支援学校による初めての校外即売会が開かれ、町内外から多くの方が訪れました。

この取り組みは学校と異なる雰囲気や緊張感を生徒に味わってもらおうと同校が企画。家庭科・木工科の3年生8人が接客、会計を行いました。

会場にはコースターなどの木工製品9種類とミトンなどの布製品7種類の250点が並び、ほとんどが完売となりました。

木のおもちゃを購入した方は「作りが丁寧で木の温もりが感じられる素敵な品。とても安くて驚いた」と笑顔で話していました。



実演を交えてスマートフォン決済の説明を行う吉岡副部長

時代のニーズに合わせた対応を

商工会がQRコード決済（キャッシュレス）説明会を開催

近年、急速に普及が進んでいる現金を使わずクレジットカードや電子マネー、スマートフォン等で決済を行うキャッシュレスへの対応等にかかる説明会（町商工会主催）が2月28日、商工会館で行われました。

説明会には商工会会員や役員職員など48人が出席。帯広信用金庫業務改革推進部の吉岡副部長が講師を務め、キャッシュレスの動向や主なキャッシュレスサービスを紹介したほか、消費税の引き上げ後の軽減税率、国のキャッシュレス導入による事業者向け補助制度などについて説明しました。

「地域包括支援センター」の役割と主な活動

- ☆「介護予防マネジメント」
介護予防教室の開催、介護予防の普及啓発に取り組んでいます。
- ☆「総合相談支援」(在宅医療・介護含む)
さまざまなご相談をお受けし、介護保険などあらゆる支援へつなげます。
- ☆「権利擁護」
消費者被害の防止や対応、虐待の予防
早期発見、成年後見制度相談を行っています。
- ☆「包括的・継続的ケアマネジメント支援」
多くの関係機関と連携して「地域包括ケアシステム」の実現を目指します。



「権利擁護包括支援体制整備事業」学習会



脳いきいき「わすれん塾」



RUN伴（ランとも）2018



HOSI（ほし）カフェ



「介護マーク」普及活動



認知症キッズサポーター養成講座



池田生活支援
コーディネーター



「生活支援体制整備事業」協議体



「新得町介護サービスガイドブック」作成



転倒予防教室（転ばん塾）



☆ 各事業の詳細については「新得町ホームページ」をご活用ください ☆
「くらし」 → 「健康・福祉・介護」 → 「新得町地域包括支援センター」で
地域包括支援センターの役割や活動が丸わかり！！

つながり



●発行元●
新得町地域包括
支援センターなごみ
保健福祉課在宅支援係
Tel 64-0533
FAX 64-0534